

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成23年6月23日(2011.6.23)

【公開番号】特開2009-37221(P2009-37221A)

【公開日】平成21年2月19日(2009.2.19)

【年通号数】公開・登録公報2009-007

【出願番号】特願2008-158757(P2008-158757)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/30 K

G 0 9 G 3/30 J

G 0 9 G 3/20 6 7 0 J

G 0 9 G 3/20 6 4 1 D

G 0 9 G 3/20 6 7 0 L

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発光素子を有する画素部と、前記画素部に接続された制御スイッチと、前記制御スイッチに接続されたセンサ部とを含み、

前記制御スイッチは、前記センサ部により感知された環境温度に応じて前記発光素子の発光状態と非発光状態のいずれかを選択する手段を含むことを特徴とする発光装置。

【請求項 2】

同一の絶縁体上に、発光素子を有する画素部と、前記画素部に接続された制御スイッチと、前記制御スイッチに接続されたセンサ部とを含み、

前記制御スイッチは、前記センサ部により感知された環境温度に応じて前記発光素子の発光状態と非発光状態のいずれかを選択する手段を含むことを特徴とする発光装置。

【請求項 3】

発光素子を有する画素部と、前記画素部に接続された駆動回路と、前記駆動回路に接続された制御スイッチと、前記制御スイッチに接続されたセンサ部とを含み、

前記制御スイッチは、前記センサ部により感知された環境温度に応じて前記発光素子の発光状態と非発光状態のいずれかを選択する手段を含むことを特徴とする発光装置。

【請求項 4】

同一の絶縁体上に、発光素子を有する画素部と、前記画素部に接続された駆動回路と、前記駆動回路に接続された制御スイッチと、前記制御スイッチに接続されたセンサ部とを含み、

前記制御スイッチは、前記センサ部により感知された環境温度に応じて前記発光素子の発光状態と非発光状態のいずれかを選択する手段を含むことを特徴とする発光装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか一項において、前記発光素子は、有機 EL 素子であることを特徴とする発光装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか一項において、前記発光素子は、薄膜トランジスタに接続されていることを特徴とする発光装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか一項において、前記発光素子は、ストライプ状に形成された第 1 の電極と、前記第 1 の電極に直交するようにストライプ状に形成された第 2 の電極と、前記第 1 の電極と前記第 2 の電極との間に設けられた EL 層とを有することを特徴とする発光装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか一に記載の発光装置を含むことを特徴とする電子機器。

【請求項 9】

発光素子を有する画素部と、前記画素部に接続された制御スイッチと、前記制御スイッチに接続されたセンサ部とを含み、

前記センサ部によって感知された環境温度に応じて前記発光素子の発光状態と非発光状態のいずれかを、前記制御スイッチによって選択することを特徴とする発光装置の駆動方法。

【請求項 10】

同一の絶縁体上に、発光素子を有する画素部と、前記画素部に接続された制御スイッチと、前記制御スイッチに接続されたセンサ部とを含み、

前記センサ部によって感知された環境温度に応じて前記発光素子の発光状態と非発光状態のいずれかを、前記制御スイッチによって選択することを特徴とする発光装置の駆動方法。

【請求項 11】

発光素子を有する画素部と、前記画素部に接続された駆動回路と、前記駆動回路に接続された制御スイッチと、前記制御スイッチに接続されたセンサ部とを含み、

前記センサ部によって感知された環境温度に応じて前記発光素子の発光状態と非発光状態のいずれかを、前記制御スイッチによって選択することを特徴とする発光装置の駆動方法。

【請求項 12】

同一の絶縁体上に、発光素子を有する画素部と、前記画素部に接続された駆動回路と、前記駆動回路に接続された制御スイッチと、前記制御スイッチに接続されたセンサ部とを含み、

前記センサ部によって感知された環境温度に応じて前記発光素子の発光状態と非発光状態のいずれかを、前記制御スイッチによって選択することを特徴とする発光装置の駆動方法。